

NTT労組・退職者の会 大阪支部協会報

2005-6号(通算46号) 2006年9月21日

提河泉

NTT労組退職者の会・大阪支部協会 発行責任者 鷺谷 憲
編集責任者 小林 保
〒553-0003 大阪市福島区福島3丁目1-73 コミュニティプラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6344-9382
<http://business3.plala.or.jp/nttai/>

安心・信頼・生きがい、
あふれる21世紀、みんなと共に

紙面より	
広島・長崎への献鶴行動.....	2面
第9回支部協定期総会議案特集.....	3・4面
大阪総支部だより.....	4面
イベント募集.....	5面
民謡踊りサークル阿波踊りへ.....	5面
JASSクラブだより.....	5面
各ブロックだより.....	6面
支部協の動き.....	6面
会員の動き.....	6面

退職者共済申込書の返送、共済掛金 支部協会費の送金はお済みですか

前回の会報でもお知らせしましたが、7月下旬に退職者共済の加入促進用紙、および共済掛金、支部協会費の振込み用紙をお送りしています。
現在、会員の方からの共済申込書の返送および掛金が送金されていますが、まだ一部の方は未到着です。長期不在、入院等で未送付、未送金の方には共済申込書の送付（変更の有無に関係なく）と送金をお願いいたします。

総会に向けて 政権交代が第一の課題

大阪支部協議会 会長 鷺谷 憲

この会報がお手元に届く時には小泉首相が退任し、安倍内閣が誕生しているかと思われます。小泉内閣の五年間は改革、改革、と云ってきたけれども、私達高齢退職者にとっては痛みのみ押しつけられてきて、生活の維持向上には目もくれませんでした。〇三年にはたばこ税の増額と配偶者特別控除の上乗せ部分が廃止され、〇四年には住民税均等割の増税と厚生年金、共済年金保険料の引き上げ、〇五年には国民年金を含め保険料の引き上げ、高齢者控除の廃止と配偶者特別控除の上乗せ部分の廃止、〇六年には介護保険料の引き上げ、定率減税、公的年金等控除の縮減、高齢者控除の廃止と私達の負担増は八兆円を超えると云われています。一方、法人税は一兆円以上の減税をしているのです。

小泉さんから安倍さんへ変わっても、自民党内閣が続く限りこの

流れは変わりません。私達が安心して暮らせる社会をつくるためには、政権交代しかありません。来春の統一地方選挙に組織内候補の全員当選と推薦候補の当選、七月の参議院選挙で自民党を上回る議席を確保しなければなりません。NTT労組では比例区で組織内候補として、「吉川さおり」さんを推薦しています。退職者の会大阪支部協の来年度の最重要課題を『選挙闘争』と位置付け、全力をあげたいと考えています。NTT労組では政治団体としてアピール21を発足させています。これに退職者の会としても協力していくことを支部代表者会議で確認し、当面は支部協、及びブロック役員から加入していくこととし、ほぼ全員の加入を戴きました。来年度からは会員の皆さんにも理解を求めながら拡大して参りたいと考えていますのでよろしくお願い致します。

NTT労組大阪総支部は、NTTの組織改正に伴い分会組織を再編し、ブロックに対応する分会と役員を決めて戴きました。これからの活動はいかに地域に密着した活動を構築していくか相談しながら進めていきたいと考えています。
大阪支部協は東京、北海道に次ぐ三番目に会員数の多い支部協です。同時に活動面でも全国的には多岐に亘り活発であると自負しているところですが、次年度は更に充実した活動を目指し、より多くの会員のご参加を戴けるよう頑張りますのでご支援をよろしくお願い申し上げます。

被爆証言 暗黒の少年時代に戻らせてはならない

土井昭義 (長崎県支部協議会・会長)



土井昭義会長

第一報は「敵機嶺島上空を北上中」、第二報は「島原半島上空を旋回中」ということだった。そろそろ来るぞ!という間もなく急降下(実は急上昇)してくる爆音、即閃光。気がついたときは、積木の右側が燃えていた。爆心地から一・二キロの地点である。閃光は七千七百度、三秒後に一千七百度だという。爆風は一キロの地点で秒速百七十メートル、一・五キロの地点で秒速九十メートルという。これに決定的な放射能が加重される。

私が失心し、落下し、服が燃えていたとしても不思議ではない。そしてその時、私の身体は放射能に犯されていたのだ。一発の原子爆弾の炸裂は瞬時に七万人余の人命を奪い、七万五千人余に重軽傷を負わせ、長崎市北部のすべての建物と動植物を焼き尽くした。

私の服は燃えていた。直感したのは「黄燐爆弾」ではないかということだった。駆けつけて来た教官から「黄燐爆弾ではない、新型爆弾だろう」と聞かされたときは本当にホッとした。原子爆弾とも知らずに。(中略)

私は四カ月後に学校へ通えるようになった。復学して判ったことは、被爆した同級生が三分類されるということだった。

①頭髮は抜け落ち、火傷から出る

膿に這い寄る虫。身体中に出た斑点、そして、血を嘔きながら死んだ友。
②傷を受けるともなく、炎天下に元気で泳ぎまわっていたのに、突然血を嘔いて急死した友。
③頭髮は抜け、身体に斑点は出るものの、火傷の治療に成功し生き延びた者。

原子爆弾は炸裂した瞬間、全ての生物を死滅させ、建造物を破壊し焼き尽くす。しかも、人間の身体だけでなく精神的にも死の恐怖を植え付け、しかも世代を超えて持続させる。

「核と人類は共存できない」。このことが、一日も早く人類の共通の価値観となることを切に願っている。同時に「教育勅語」と「軍人勅諭」が強制された。まさに暗黒の少年時代に戻らせてはならない。そういう思いもますます強くなっていく昨今である。

被爆六〇周年・証言集「グラウンド・ゼロからの再生」より転記
長崎フォーラムでお会いし、原稿をお願いしたところ証言集をいただくとともに、掲載のご許可をいただきました。

衆議院大阪府第9区補欠選挙候補者の推薦について

10月10日告示、10月22日投票の大阪府第9区衆議院補欠選挙について、NTT労組は民主党候補の

大谷信盛氏を推薦決定しました。退職者の会大阪支部協としても選挙協力することを幹事会で承認いたしましたので、会員の皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。

行雲流水

今年の共済切替の申込書は七月二七日に会員宅へ郵送配布しました。三十一日の一二四通に始まり八月末で九割程の返送が完了しています。処理業務中ですが、住所変更の未処理という業務もあります。八月一四日から二週間各ブロックから連日三名の応援を求め、お盆、夏休みの最中、無理をお願いしました。

今年度も総会議案の特集号で会報は最終になります。議案の中では平和運動の継続、会員相互の親睦、交流の推進、会報の充実等を提案しています。

来年は春に統一自治体、夏に参議院選挙が行われます。前哨戦は秋の大阪九区の衆議院補選の必勝です。さらに参議院比例代表の組織内候補「吉川さおり」さんの応援の運動を進めます。この五年間の政治は、保険料の引き上げ、定率減税の廃止、増税の繰り返しの結果は、格差の拡大につながり、私たちに痛みのみを強要する政治になっています。近づく総裁選では依然として派閥の力が云々されています。誰がなっても一絡です。まさに政権交代が緊急の課題です。

高校野球、逆転の連続で大変な盛り上がりでした。再試合になった決勝戦、迫力の投手戦に魅了されました。終盤でも一四〇キロを上回る速球、すごい試合でした。

私の夏、夜行バスで広島平和祈念式典に参加、次週に民謡踊りサークルと一緒に「阿波おどり」へ、見る阿呆しました。もちろんサークルのメンバーはゆかたで「勝手連」にわか連で踊りを満喫していました。

今年も酷暑でした。それだけ秋が待たれました。局地的集中豪雨も各所にあつて、被害も報じられました。記録的の字句がニュースに多く出ました。荒々しい気候が気になります。この後静かな秋が願います。林間に酒を暖めて紅葉を焼く、こんな風情に接したいものです。

折鶴はオキナワ・ヒロシマ・そしてナガサキへ2万7千羽

平和行動にあたって有志の方々からご厚情のカンパがありました。これを活用して以下の本を広島原爆資料館で購入いたしました。

会員の方でご要望の方にお貸しいたしますので支部協まで申し出てくだい。

○ 広島・長崎原子爆弾の記録 衝撃的な三八八頁の写真集です。

○ 絵本「まつ黒なおべんとう」

○ 絵本「おこりじぞう」

○ 「こどもの目」
幼いこどもの目を通して描いた一冊

○ 「サダコ」二六七ページ
原爆の子の像の物語
NHKスペシャル番組
「サダコ」の出版化

● 「グラウンド・ゼロからの再生」
退職者の会・長崎県支部協
士井昭義会長様から
ご寄贈をいただいた、「被爆証言集」です

告示

NTT労組退職者の会大阪支部協議会
会則第7条にもとづき、第9回定期総会
を下記のとおり開催します。

- 開催日 2006年10月21日(土)
13時開会
- 場所 コミュニティホール
大阪3階ホール
- 構成 ①各ブロック代議員
(組織会員50名に1名)
②大阪支部協議会役員
- 議題 ①各種挨拶
②1年間の活動を振り返って
③2005年度会計決算報告
④2005年度会計監査報告
⑤2006年度活動方針(案)
⑥2006年度予算(案)
⑦各種表彰
⑧役員選出
⑨その他議案

2006年9月22日

NTT労組退職者の会大阪支部協議会 会長 鷲谷 憲

大阪支部協議会 定期総会議案骨子

別記告示のとおり、NTT労組退職者の会大阪支部協議会の
第九回定期総会を一〇月二一日に開催いたします。昨年も記載
しましたように、代議員制をとっているとはいえ、代議員が会
員の声を聞き集約するという場をもてない状態で、総会議案も
一方的周知の形とはなりますが、会報の訪問配布、各種イベン
トに参加される会員との対話、ブロック委員による会員との接
触の場での意見、要望等など機会を通じて会員の皆さんの声を
聞きながら、できるかぎりその声を総会議案に反映していきま
す。会員の皆さんからも電話、メール、支部協ホームページの
掲示板等でご意見を寄せてもらえればと思います。

提案にあたって

(省略)

一年間の活動を振り返って

各地域ブロックの活動は今年度
も活発にされました。定期的
に開催されたブロック委員会は、支部
協幹事会の決定、周知事項につ
いてはその論議経過もふまえ報告が
なされ、支部協活動を大きく支え
ています。

平和運動の企画、実施を今年も
継続しました。戦争の悲惨さ、愚
かさを風化させない取り組みにつ
いてもNTT労組大阪グループ連
絡協議会と一体となり、広島、長
崎両県支部協の協力も得て実施し
ました。さらにNTT労組が社会
貢献の活動として推進している児
童労働撲滅キャンペーンの大阪イ

ベントにグループ連絡協議会の構
成メンバーとして協力し、成果を
得ることができました。

組織・地域ブロックの取り組み

地域を基盤としたブロックの活
動は、地域事情なども含め、それ
ぞれの特色も出しながら実施され、
その実績は会報の各号ブロック欄
に経過が報告されています。地域
議員との交流もブロックの状況も
勘案しながら成果を挙げてきまし
た。企画のイベントにも特徴がみ
られます。さらに相互の連携も十
分であり、総合的に支部協活動を
支えるものとなっています。

会員拡大の取り組み

NTT労組大阪グループ連絡協
議会の協力を得ながら、通年的に
取り組みました。三月の退職予定

者の説明会には大阪総支部管内、
大阪グループ連絡協議会に所属す
る企業本部組織の退職予定者の参
加により実施されました。支部協
も出席し、資料も添えて説明を行
い、相応の理解を得られたところ
です。今回もグループ連絡協議会
の協力は大きく、企業本部分会、
部会対象者の加入も漸増の方向に
あり拡大の成果がみられました。
継続組合員制度の定着により、
さらに魅力ある組織作りを図り一
層の会員拡大に努めます。

組織運営の活性化の取り組み

各種会議の活性化と充実を図り、
事務局として事務処理の効率化に
努めました。

- (1) 共済費、支部協年会費の口座振
替の取り組みについてはシステム
準備の都合もあり、見送りとなり
〇七年春頃の導入が検討されてい
ます。
- (2) 幹事会については月一回を定例
として開催し、支部協運営を図っ
てきました。報告、協議事項では
意見を求め、周知事項について徹
底を図りました。各ブロック報告も
議題とし、相互理解を図りました。
- (3) 週五日の各ブロック交替による
常駐体制は引き続き実施されてい
ます。共済加入促進期間の多忙時
には各ブロックの応援も確立され、
常駐者等の打ち合わせも行なっ
てきました。

- (4) 事務局会議については幹事会に
のぞむ事務局の意見集約、幹事会
議案の調整等を目的に、月例幹事
会事前で開催してきました。
- (5) ブロック委員全体集会は六月に
「アピール21」の具体的取り組み
をテーマに開催しました。あわせ
て広島県支部協松木会長の被爆体
験の平和学習会を行いました。
- (6) 各担当学会議についてはレク、
学習会、福祉、政治・平和担当者

会議を開催し、細部の計画、行動
について打ち合わせを行いました。

コミュニケーション充実の取り組み

- (1) 会報の発行
会報「摂河泉OB」は年間六回
発行しました。支部協と全会員と
の唯一の交流の場と位置付けてい
ます。会員の広場、行事の周知、
ブロック便りなどは固定欄として
親しまれています。時期に即応し
た内容に心掛け、必要に応じて増
頁、一部カラーも行ってきました。
- (2) 訪問活動について支部協として
の企画、実施はできませんでした。
しかし、会報の手配りを実施して
いる、河内、泉州ブロックでは地
域を拡大するとともに訪問時の対
応を大切にし、情報把握に努め、
住所変更などの事務処理の補助と
もなっております。
- (3) イベントについて
ブロック企画による多彩なイベ
ントが実施され、それぞれ独自の
特色をもち成功でした。新しい会
員の参加者も漸増の傾向が見えて
きました。支部協企画のウォーク
ラリーは五月に定着した行事と
なっています。期間内のスタンプ
ラリーも予定どおり行われました。
また、恒例の一泊バスツアーは九
月上旬に「蒜山・大山高原ドライ
ブと三朝温泉の旅」が実施され好
評で楽しみました。

- (4) ホームページについて
ホームページ開設二年目を迎え、
コール数も一万を越えています。
支部協担当委員と、各ブロックの
パソコン担当委員の「活動にマッ
チした更新作業」によるものです。

文化活動の取り組み

- (1) いきいき講座について
支部協の代表的イベントとして
活発に活動しました。三月の第一
回に全電通近畿の先輩山岸元連合

会長を迎えての記念講演に始まり、
予定どおり七回を多彩な講師によ
り開催しました。特記として四月
の福島天神の歴史探索、八月の国
立劇場の「文楽」観賞があげられ
ます。それぞれが新しい視野を拓
けることを体験し好評でした。

- (2) カルチャークラスについて
マジック、水墨画、料理教室、
パソコン教室を開催してきました。
他に今年の企画としてトークサロ
ン「先輩の話聞く」を、柴田さ
んを迎え実施しました。
- (3) サークル活動について
今年もリーダーの熱意、参加会
員の熱心な協力で活動は活発です。
今年度は「古代史」サークルが新
加盟しました。民謡踊りサークル
は積極的に他の催しに参加し、オ
リジナル名称の入った「ハッピ」
で、退職者の会をアピールしてい
ます。夏には本場に飛び入り参加
しました。また大正琴サークルや
民謡踊りサークルの「愛の家」訪
問などボランティア活動も高い評
価を受けています。

- (4) JASSクラブの活動について
支部協会長がJASS大阪の運営
委員として活躍中です。組織とし
て応援してきました。特にグラウ
ンドゴルフ、鳥の内寄席などに協
力してきました。
- (5) 余技作品展について新しい企画
余技作品展は「文化祭」の中で発
表の会場をもつことになりました。
担当の努力により、多くの作品の
出展応募がありました。

ウォークラリー月間の取り組み

五月恒例のイベントです。今年
も多くの会員の方々が健康を意
識して参加されました。記録を送付
していただいた方は一九八名でし
た。ウォークラリーの楽しさの思
いは熱く語られています。期間内

のスタンプラリーは快晴の「鶴見
緑地公園」で行われました。

福祉活動の取り組み

- (1) 「全電通近畿社会福祉事業団」
への「愛の家カンパ」を今年も実
施しました。募金協力は五百二十
三名、八十四万六千三百円となり、
事業団に寄贈いたしました。
- (2) 泉州ブロックの「愛の家」に対
する日常的支援活動は今年度も継
続して実施されてきました。定例
日を決めて多くのボランティア参
加者が協力しています。河内ブ
ロックが支援する河内長野、富田
林のボランティア組織「みなみか
わち」も着実に成果をあげていま
す。福祉の学習会は企画できませ
んでした。
- (3) 使用済み切手、使用済みカード、
空き缶のタブ、牛乳パックの収集
等の福祉関係のカンパ活動の取り
組みは引き続き実施しています。
さらに支部協の「愛の家」に送付
する寄贈品収集ボックスは常備し
てきました。日用品など多くが寄
せられました。

地域活動について

- (1) 組織内地域議員との交流につ
いて河内、泉州、なにわの各ブロッ
クはそれぞれの地域選出の議員と
学習会、交流会を通して地域行政
との関わりをもつように取り組ん
できました。河内ブロックは河内
長野において地域議員の後援会活
動に参画しています。
- (2) ブロックの地域活動への参画は、
連合大阪高退会東大阪地協の中で
取り組みを行っています。メー
デーも地域で参加し地協の中での
存在を確立しています。また泉州
ブロックも「愛の家」の運動をと
おして地域との関わりを強くして
います。

組織・地域ブロックの取り組み

各ブロックの特徴を生かした組織運営を目指します。〇七年は選挙の年と位置付けてブロックと協力して行動します。地域議員との交流を支援し、地域活動の一層の活性化を図ります。さらにブロック委員会が活動の原点になり、常に連携を図りながら組織運営に取り組みます。

会員拡大の取り組み

N T T労組大阪グループ連絡協議会の支援を得ながら通年的に取り組めます。世代的に退職者が増

(3)ブロック独自の地域活動の取り組みは東大阪以外見送りとなりました。

生活改善の取り組み

(省略)

政治活動の取り組み

- (1)年金問題をはじめ、生活改善に関わる諸課題については常に関心をもって取り組んできました。「定率減税の廃止」や「保険料の引き上げ」など高齢者、退職者に痛みのみを強要する政治に強く憤りをもって署名活動、各種動員に参加しました。
- (2)政治団体「アビール21」の取り組みについては中央協の方針に従いブロック役員全員の参加を集約できました。
- (3)四月に実施された河内長野市議会選挙においては、組織内柳田吉範議員の当選に向けて、河内ブロックを柱に支部協を挙げて取り組み、勝利を得ました。

平和運動への取り組み

- (1)昨年戦後六〇年の節目をとらえて、戦争を風化させない運動、行動する平和運動が、広島市の平和祈念式典に参加するまでに発展しました。今年もボランティアの呼びかけを行い、支部協も協力し、広島へ二三名、長崎へ五名が千羽鶴(二万七〇〇〇羽)を携えて参加しました。広島県、長崎県各支部協には様々な協力をいただきながら式典に参加し、改めて平和の祈念を捧げました。なお中央協の要請による参加は、沖縄、長崎でした。
- (2)連合高退連の進める核廃絶、平和の運動に協力してきました。
- (3)平和学習会としての独自の企画はできませんでしたが、ブロック委員全体集会の中で学習の時間をもちました。

グループ連絡協議会との連携

(省略)

11006年度の具体的な取り組み(案)

える年となります。グループ連絡協議会の中でも退職者の会に理解を求め、会員拡大の周知を行い、総支部エリアの各分会に加入推進を願い、また企業本部の在阪分会、部会の退職者の加入にも協力し、魅力ある会を目指し、説明、加入勧奨活動を進めます。

組織運営の活性化の取り組み

事務処理の一層の効率化を目指し検討します。その他、次の取り組みを行います。

- (1)共済費、年会費の口座振替の取り組みについては、二〇〇七年春から準備に入ることとしています。

中央の方針に従います。事務局として情報収集に取り組みます。(2)定例の幹事会は月一回開催します。(3)原則週五日(月、金)の常駐体制は、各ブロックと事務局が曜日交代で担当します。共済切り替え等の多忙時には、応援の協力を求めることにします。(4)事務局会議は幹事会に提案する議題等の検討を主に事前に定期開催します。(5)三役会議は課題により必要の都度開催します。(6)ブロック委員全体集会は年一回を目標にします。(7)各担当者会議の充実を図ります。

コミュニケーションの充実

- (1)会報の発行 会報「摂河泉OB」は従来どおり年六回発行いたします。会員交流の窓口としての位置付けを大事にし、カラー挿入も含め内容の一層の充実を図ります。(2)訪問活動について 検討課題です。活動の実行方法、手段については、電話、アンケート等さらに対象者の選択も含めて検討することになります。会報手配りによる訪問は継続します。手配りの拡大については努力します。(3)イベントについて ブロックによる日帰りツアー、社会見学は引き続き企画、実施します。一泊旅行の支部協イベントも引き続き実施します。前年度成功のグラウンドゴルフ大会も行います。(4)ホームページについて 各ブロック担当者と協力して、支部協のホームページの充実を図るため担当者会議を開催します。コラムなど内容も連報性を大切にし一層の工夫を図ります。

文化活動の取り組み

- (1)「いきいき講座」について 支部協の代表イベントとして内容の充実に努め実施します。テーマについては参加会員の意見を参

考にします。(2)カルチャー教室について 会員が楽しめる学習課題を選択し、実施します。(3)サークル活動について サークルの育成、発展を応援します。活動の内容周知も会報を利用して積極的に行います。地域の催し等への参加も期待します。(4)文化祭活動について 文化祭の開催について検討します。(5)J A S Sクラブの活動について J A S Sクラブ活動を支援します。グラウンドゴルフ、定例の島の内寄席の応援は従来どおりとし、今年も運営に協力します。(6)ウォークラリー1月間の取り組み恒例の五月の「健康ウォークラリー1月間」は実施します。期間中のスタンプラリーも予定します。

福祉活動の取り組み

- (1)「全電通近畿社会福祉事業団」への「愛のカンパ」を継続します。後援会組織については検討します。
- (2)ボランティア活動については、学習を重ねながら恒常的に取り組みます。泉州ブロックの「愛の家」に対する活動を応援します。また河内ブロック支援のボランティア

組織「みなみかわち」に協力します。ボランティア学習会を担当委員で検討します。(3)使用済み切手、空き缶のタブ、牛乳パック等々福祉活動は事務局に収集用のボックスを用意し、引き続き行います。

地域活動について

地域議員との交流は、学習会、活動報告会などを通して行われてきています。〇七年は第一六回統一自治体選挙が実施されます。組織内議員大阪府議会の半田實(住之江区)、大阪市議会の奥野正美(港区)、堺市議会の中井国芳議員(南区)の必勝を目指して各ブロックの協力を得ながら体制を確立します。後援会組織にも参加します。(2)連合大阪高退会東大阪地の協の地域活動に引き続き参画します。(3)ブロックの地域活動を支援し協力します。

生活改善の取り組み

(省略)

政治活動の取り組み

協議会全体の対応は、杉本伸二・執行委員が担当することになりました。前任者同様の指導をお願いいたします。さて、向こう一年間を展望した運動課題ですが、そのポイントは「政治決戦の一年である」と言う点です。明春の第一六回統一自治体選挙の組織内候補者として「はんだ實」大阪府議会(住之江区)「おくの正美」大阪市会(港区)「中井くによし」堺市議会(南区)の三君が再選を目指しての立候補を予定しています。また、夏に実施される第二一

(1)〇七年七月に実施される第二一回参議院議員選挙の勝利に向けて体制を確立し取り組みます。さらに比例代表の組織内候補「吉川さおり」さんの必勝を目指して運動を進めます。(2)政治団体「アビール21」については八月に中央協の方針について加入処理を完了しました。今後も会員加入の継続、拡大活動を進めます。

平和運動への取り組み

- (1)広島・長崎への平和ツアーは今年度も各会員・家族の協力を求めながら献鶴の折り鶴運動を引き続き取り組みます。さらに広島、長崎両県支部協との相互協力を大切にします。また、情報労連が進める平和運動に協力し取り組みを進めます。(2)連合高退連の進める恒久平和、核廃絶等の運動に協力します。(3)平和学習会など地道な活動を継続、発展させていきます。

グループ連絡協議会との連携二〇〇六年度予算(案)

(省略)

回参議院議員選挙には、N T T労働組合として初めての女性組織内候補者となる「吉川さおり」さんが立候補を予定しています。

「吉川さおり」さんは、本年一〇月によりやく被選挙権を得る若い候補者ですが、大阪在勤(N T T西日本・ソリューション営業本部)当時から、分会役員や総支部監査員として活躍し、当時から「私が日本の政治を変えて行かなければならない。」との熱い思いを抱き続けてきた逸材です。

真に国民のための政治を実現させるため、今後の総支部の組織活動、政治活動へのご協力をお願いいたします。

大阪総支部だより

2006年度の活動をスタート

N T T労組大阪総支部 副委員長 岡 淳之介

大阪総支部は、八月九日に第五回定期大会を開催し、二〇〇六年度の活動をスタートさせました。

この大会以降、大阪総支部傘下の分会組織も一一分会に再編され、大阪府下では、エリア毎に一〇分会が結成されています。

また、従来体制で退職者の会の皆さんにお世話になった、川本正・前副委員長、浅利哲司・前執行委員が総支部役員を退任したことから、新たに、田中良尚・副委員長(北摂担当)、岡淳之介・副委員長(河内担当)、竹内豊介・副委員長(なにわ担当)、奥田匡敏・執行委員(泉州担当)を配置し、

協議会全体の対応は、杉本伸二・執行委員が担当することになりました。前任者同様の指導をお願いいたします。さて、向こう一年間を展望した運動課題ですが、そのポイントは「政治決戦の一年である」と言う点です。明春の第一六回統一自治体選挙の組織内候補者として「はんだ實」大阪府議会(住之江区)「おくの正美」大阪市会(港区)「中井くによし」堺市議会(南区)の三君が再選を目指しての立候補を予定しています。また、夏に実施される第二一

河内ブロック

- 1、連合大阪高退会東大阪地協第5回総会が、8月19日(土)午後2時よりペアーレ東大阪2階大教室にて、55名の代議員出席のもと開催されました。開催にあたり樋上会長から、今私達高齢者の生活は非常に厳しい。増税(住民税)年金減、国保・介護保険の増等。小泉内閣の「改革」という名のもとに社会保障制度の圧縮、締め付けと弱肉強食の政治を行っています。私達の生活を守るためには、来春の統一地方選挙に勝利し、7月の参議院選挙に奮闘し勝利しなければならぬと力強い挨拶があり、来賓には連合大阪高退会岡副会長をはじめ、多数の方々のお越しを頂き挨拶を受けました。その後一般経過報告、活動方針等満場一致で承認されました。役員選出では副会長に加戸幸男、幹事には田中康夫が選出されました。今後とも東大阪地協の活動に皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。
- 2、河内ブロック懇親会(第5回)の開催について
1、日時 11月11日(土)受付：午前11時 開会：11時30分
2、場所 コミュニティープラザ大阪3階ホール
3、会費 3,000円(当日徴収)
4、申込締切 11月6日(月)
※往復ハガキでご案内します。

泉州ブロック

次年度もこんな活動を続けます

- 1、愛の家ボランティア 毎月第一水曜日と第三土曜日
午前10時～12時 お好きな時に
カンパで植えた12本の桜とともに大人の木になるまで守り育てます
2、平和ボランティア 折鶴折って 被爆地へ献鶴ツアー
年中受付 〒590-0503 泉南市新家725-267 廣道 襲宅へ
押し花づくり 毎月愛の家に押し花完成品を届けます
お元氣コールハガキにも活用します
4、押し花お元氣コール 全会員宅へ 手作り押し花をあしらって
今年は暑中お見舞いでお届けしました
5、会報等の手配り 現在総会員数の約38%を手配り中です。
6、共同農園でいい汗を 泉北農園 愛の家農園 共同で開墾から
収穫まで 土の上にゴザを敷いて汗をふく
毎年10月に会費制で開催
7、懇親パーティー 仲間・友を求めてお集まり下さい
8、その他、バスツアー・ハイキング・学習会・社会見学……

ブロック委員を募集いたします

上記などの活動を、一緒に企画し、参加、行動できる方を募集いたします。役員というより、遊び仲間というイメージでご参加いただければと思います。ご連絡下さい。

泉州ブロックHP <http://www.13.ocn.ne.jp/~sensyuob/>

北摂ブロック

北摂ブロック懇親パーティーの開催について

N T T 労組退職者の会「北摂ブロック懇親パーティー」を次により開催させていただきます。会員の皆様へのご案内につきましては9月上旬にお届けさせていただきます。

御多用中とは存じますが、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

- 1、開催日時 10月28日(土曜日) 12時30分～15時00分
2、開催場所 コミュニティープラザ大阪 3階ホール
「J R 福島駅」又は「阪神電車福島駅」から南へ400m
関西電力病院西隣(大阪市福島区福島3-1-73)
電話：06-6454-1153
3、会費 3,000円(当日受付にて申し受けます)
4、当日の催し (1)和太鼓の演奏
(2)石見神楽の演奏
①塩祓(しおはらい) ②恵比須(えびす)
③大蛇(おろち)
5、申込締切 10月5日(木曜日)
6、問い合わせ N T T 退職者の会大阪支部協議会北摂ブロック担当
(火曜日に常駐しています)
電話：06-6451-8100

7、その他 昼食はしなくていいです

なにわブロック

◆私とグラウンドゴルフ

8月11日(金)朝から暑い日差しの中、午前10時よりなにわブロックが平成18年1月から毎週土曜日利用させていただいている、フィールド京橋の草刈を鷺谷会長・河野・油谷・涌田・古布・大橋善・大橋康で。鷺谷会長は電動草刈機を自家用車で持参、他の者は物置にある小型の草刈機等で汗をかきながら奮闘12時前に草刈は終わりました。このフィールド京橋は、河野善二さんが地域の方々とグラウンドゴルフをされている草地の場所、地域の方たちが終わった午前10時から、なにわブロックの同好者が利用させてもらっており、いつか草刈奉仕をやらうと考えていますが実施することが出来ました。

私事ではありますが、4年前急性心筋梗塞になり、今は定期的に通院しておりますが、体と相談しながら詩吟の再開・グラウンドゴルフ・行事・ブロックのお世話等出来るようになり、あります。ありがたいことです。9月11日大阪支部協のグラウンドゴルフ大会に参加するため、土の上での練習も必要と、なにわブロック個人・団体戦に出場する方々と8月23日・30日の両日堺市白鷺運動場の泉州ブロックの練習に参加させていただきました。泉州ブロックの皆様ありがとうございます。なほ、大会に参加したのは次の方々です。応援 真崎登さん他・大橋善一、村上早苗、楠 優子、油谷 巖、金高清江、河野勝二、涌田 洸、大橋康子、波多野雅代、上田 収、古布 充、井口義久、植村正和

会員の皆様でグラウンドゴルフに興味のある方は連絡をいただければご案内いたします。 * 連絡電話：大橋善一 06-6322-4885

10月4日(水)10:00～16:00

コミュニティープラザ大阪

入場無料

文化祭は来でね

余技作品展

各サークル発表会(踊り、歌、ヨーガ・体操、詩吟)プロ歌手の歌謡ショー

ご冥福をお祈りします

藤坂 清次	2006年1月12日
原田 正信	2006年5月18日
石橋八重子	2006年6月12日
鉾村サナ子	2006年7月31日
藤原 貞夫	2006年6月12日

新しい仲間です
16名(8月31日現在)

大角 正法、植田 克治、野村 国夫	藤田 省五、大野 修、椿森 省二	難波 伸五、岩崎 鐵雄、西山 弘	青野 達也、阪井 隆次、横井 和好	中阪 和美、間瀬 輝彦、武田 国夫	柴田 幸男
-------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------

大阪支部協議会の動き	
(八月)	
四 日	いきいき講座 (文楽鑑賞)
五 日	なにわ淀川花火を見る会
五日～六 日	広島平和行進 (献鶴)
七日～八 日	長崎平和行進 (献鶴)
九 日	支部レク担当者会議
九 日	N T T 労組大阪総支部
一〇 日	定期大会
一一 日	支部協 G G 実行委員会
一一 日	カルチャー教室 (水墨画)
一一 日	なにわブロック委員会
一三～一四 日	民謡サークル (阿波踊り見学)
一四 日	「摂河泉 O B」編集委員会
一八 日	泉州ブロック委員会
二 日	① 八月事務局会議
二 日	② パソコン教室
二 日	第一回幹事会
二五 日	カルチャー教室 (水墨画)
二六 日	情報労連大阪地協大会
二八 日	パソコン教室
二九 日	カルチャー「先輩の話を聞く会」
二九 日	連合高退会近畿総会
三〇 日	北摂ブロック委員会
(九月)	
一 日	社会見学 (西陣織等見学)
四日～五 日	支部協一泊バス旅行
一八 日	なにわブロック委員会
二二 日	支部協グラウンドゴルフ大会
二四 日	三役会議
一五 日	① いきいき班長会議
一五 日	② いきいき講座
一九 日	① 高退会中央集会
二〇 日	② 近畿ブロック G G 実行委員会
二〇 日	グループ連絡会幹事会
二 日	① 事務局会議
二 日	② 連合高退会三役会議
二 日	① 文化祭担当者会議
二 日	② 河内ブロック委員会
二 日	第二回幹事会
二六～二七 日	中央協総会
二九 日	栗拾い (北摂ブロック)